

## 質疑応答

追加質問可（2012-4-30 まで）

### ●富士通のスタンダード人材育成の取り組み

佐藤 賢治（富士通）

#### 【質問者】

標準化について勉強した学生が、入社して最初から標準化活動を担当してハッピーになれるのか。標準化による幹部育成のパスはできているのか。そういうチャンスが用意されているのか。

#### 【発表者】

（幹部には専門性が要求されるので、前例はないが、仮に入社から一貫して標準化活動だけを担当した場合には、）そういうパスはないと考える。

話はそれるが、一部の部門で、幹部育成のパスの中に標準化教育が必修教育として入りつつある。他部門にも普及させたいと考えている。

#### 【質問者】

役員が委員を務めるスタンダード推進委員会は俊敏かつ広くアンテナを広げていることが重要だと思う。たとえば、最近ではコンソーシアム標準からデジュール標準というパターンが多いが、注意深くウォッチしていないとわからない。そういう全体像を把握するようなミッションがあるのか。

#### 【発表者】

そういう目配りはしている。経営層からも注意を怠らないよう指示を受けている。重要な動きがある判断すれば、関連団体の活動について経営層に説明している。

#### 【質問者】

入社して最初の配属先は、標準化部門と事業部門のどちらが良いと考えているか。

#### 【発表者】

個人的な意見だが、事業部門で専門知識を身に着けることを先にした方が良いと思う。事業部門と標準化部門をフレキシブルに異動できる仕組みができればよいと考えている。

**【質問者】**

標準化活動のビジネスへの貢献度をどのように評価しようとしているのか。

**【発表者】**

手探りの段階。ISO が発表した経済性便益計算ツールの考え方などを参考に  
試行錯誤しながら検討している。